

令和1年度
【救急科】

6) 診療科別主要手術別患者数等

※) Kコード 10症例未満についての件数は、(-)としています。

術式名称		患者数	平均術前 日数	平均術後 日数	転院率	平均 年齢
Kコード	手術名称					
四肢骨内異物除去術		39人				
K0483	骨内異物（挿入物を含む）除去術（前腕・下腿）	26人	1.0日	2.0日	3.8%	53.2歳
K0484	骨内異物（挿入物を含む）除去術（足・指・鎖骨・他）	11人	1.0日	1.5日	0.0%	52.6歳
K0482	骨内異物（挿入物を含む）除去術（大腿・上腕）	-	-	-	-	-
気管切開術		19人				
K386	気管切開術	19人	9.2日	14.6日	78.9%	70.7歳
血管塞栓術		12人				
K6153	血管塞栓術（頭部、胸腔、腹腔内血管等）（その他）	-	-	-	-	-
K6151	血管塞栓術（頭部、胸腔、腹腔内血管等）（止血術）	-	-	-	-	-
脊椎・骨盤内異物除去術		10人				
K128	脊椎、骨盤内異物（挿入物）除去術	10人	1.0日	2.9日	0.0%	55.1歳
内視鏡的止血術		10人				
K654	内視鏡的消化管止血術	10人	0.2日	3.0日	10.0%	78.5歳

救急患者の診断後の対応は各専門診療科の先生方と相談しながら治療を行っています。
整形外科、消化器内科、放射線科などとは特に密接に連携をとっているのが現状です。